

歴史総合テスト

I 文中の () に適する語を記入し、下線部について問に答えよ

A四大文明はエジプトの [a]、メソポタミアの [b]、インドの [c]、中国の [d] のように大河の流域に発生した。やがて、それぞれの地域に国家が現れ、BC550年頃、Bエジプトとメソポタミアを含む西アジアに最初の帝国が誕生する。帝国とは世界全体を支配する国家で統治者は(1)と呼ばれる。これに対して、世界の一部を支配する統治者を(2)という。

BC334年にギリシアを出発した(3)は、ペルシア帝国を征服して大帝国を作り上げる。しかし、(3)の死後、帝国は分裂してしまう。CBC30年、エジプトを征服し地中海全域を再び統一したのは(4)帝国であった。

- 問1 下線部Aについて ① a、b、c、dに該当する川の名を答えよ
② 文明発祥地の共通点を選べ

1. 乾燥地帯を流れる大河流域にある 2. 草原地帯を流れる大河流域にある
3. 湿潤な地帯を流れる大河流域にある 4. 寒冷な地帯を流れる大河流域にある

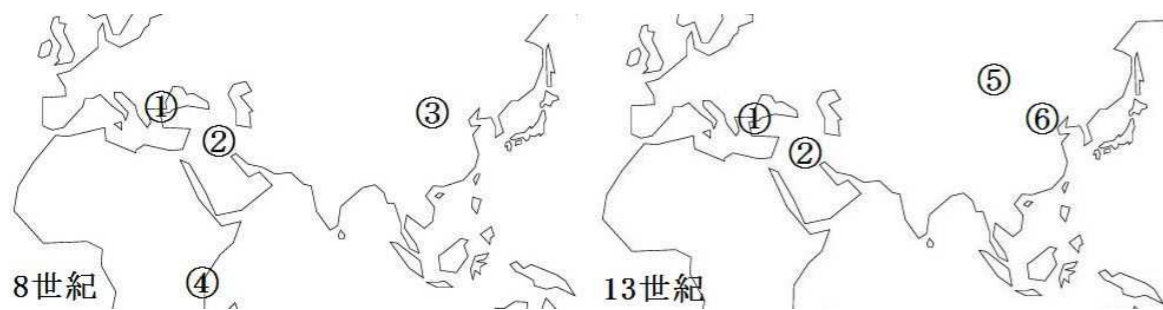
問2 下線部Bについて このペルシア帝国を選べ

1. アケメネス朝 2. ササン朝 3. セルジューク朝 4. パフレヴィー朝

問3 エジプトが征服されたときの女王は誰か

1	2	3	4
問1 a	b	c	d
問2	問3		

II 文中の () に適する語を選んで記号を記入し、下線部について問に答えよ



8世紀、日本が奈良時代であった頃、中国は(1)王朝で地図の③にあった首都(2)は国際都市として繁栄していた。A③からオアシスづたいに続く交易路の西端の②にはアッバース朝の都(3)、①にはビザンツ帝国の都があった。13世紀になるとモンゴル帝国が勢力を拡大し、中国を支配下において(4)王朝を開いた。B

モンゴル人の皇帝は⑤に首都(5)をおき、日本にも交易を求めた。

C8世紀半ばを過ぎるとムスリム商人がインド洋で交易をおこない、10世紀になると中国商人がインド洋交易に進出した。モンゴル帝国は陸上交易路と海上交易路を支配し、このネットワークを利用して、西方から中国へ旅行家や商人が訪れ記録を著述した。

1. アレクサンドリア 2. コンスタンティノーブル 3. バグダード 4. マラッカ
a. 漢 b. 元 c. 清 d. 唐 e. 大都 f. 長安 g. 洛陽 h. 臨安

問1 下線部Aについて この交易路を通称で何というか

問2 下線部Bについて この皇帝は誰か 1. オゴタイ 2. チャガタイ 3. バトゥー 4. フビライ

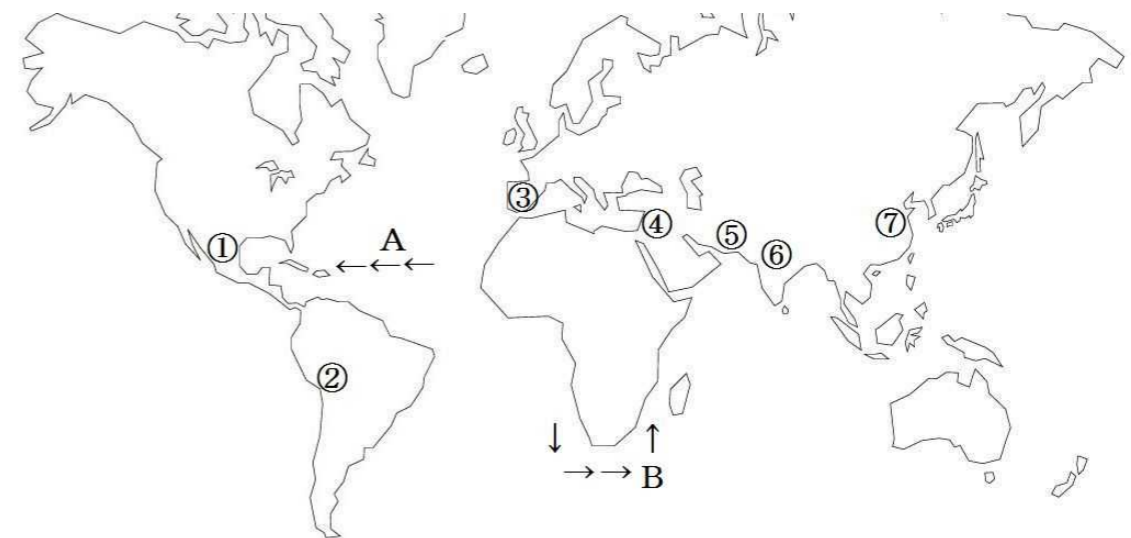
問3 下線部Cについて ① インド洋で使用された三角帆の木造船を何というか

② 中国商人が使った蛇腹の帆を持つ船を何というか

1. ガレオン船 2. ジャンク船 3. ダウ船 4. ローロー船

1	2	3	4	5	問1	問2
問3 1	2					

III 文中の () に適する語を選んで記号を記入し、下線部について問に答えよ



地理上の発見と呼ばれる時代が来るまで、新大陸と旧大陸は別々に歴史を刻んでいた。A16世紀に入る頃、アメリカ大陸には二つの帝国、アジアには四つの帝国が栄えていた。

15世紀後半、B造船技術と航海術が発達すると、Cヨーロッパの人々はアジアの産物を求めて新航路の探索に乗り出した。D彼らが持っていた地図は2世紀のギリシア人天文学者のものであった。また、インド洋におけるムスリム商人の活動はヨーロッパに伝わっていたので、Eインドから赤道直下にある港町までの航路はわかっていた。探検隊の目的はこの港町までの航路の探索であったといえる。

探検隊は新航路を求めて北・南・西の三方向に向かった。F西に向かってAの航路をとった(1)は1492年

に西インド諸島に到達、南に向かってBの航路をとった(2)は1488年に喜望峰を確認、1498年に(3)がインドに到達した。こうして、世界は一体化に向かい、1522年(4)の船団によって始めて世界一周が成し遂げられた。

- 語群 1.カブラル 2.コロンブス 3.ヴァスコ＝ダ＝ガマ 4.バルトロメウ＝ディアス
5.マゼラン 6.リビングストン

問1 下線部Aについて 地図の①②④⑤⑥⑦の帝国を選べ

- 1.アステカ 2.インカ 3.オスマン 4.サファヴィー 5.ビザンツ 6.マヤ
7.ムガル 8.隋 9.宋 0.明

問2 下線部Bについて 緯線に沿って東西方向への航海を可能にした技術は何か

問3 下線部Cについて ①ヨーロッパの人々が求めていたアジアの産物は何か

②「世界の記述(東方見聞録)」に紹介されたジパングも探検の動機であった。

12世紀に中国を訪れ帰国後この書を著したイタリアの商人は誰か

問4 下線部Dについて エジプトのアレクサンドリアで活躍した学者は誰か

- 1.アリストテレス 2.オルテリウス 3.プトレマイオス 4.マルテルス

問5 下線部Eについて 15世紀初期、中国の艦隊がこの港町まで遠征している。

- ①この港町は何か 1.カリカット 2.マカオ 3.マラッカ 4.マリンディ
②この艦隊を率いていた指揮官は誰か 1.張騫 2.鄭和 3.李陵 4.義浄
③この港町から連れ帰った珍獣は何か 1.キリン 2.サイ 3.象 4.ワニ

問6 1494年、ローマ教皇の仲介で、アメリカ航路はスペインの勢力範囲、アジア航路はポルトガルの勢力範囲とする条約が結ばれた。①この条約は何か。

- 1.ウェストファリア条約 2.サラゴサ条約 3.トルデシリャス条約

②この条約の結果、南米にありながらポルトガル語圏になった国はどこか

- 1.アルゼンチン 2.チリ 3.ブラジル 4.ペルー 5.メキシコ

問7 16世紀後半、世界の二大銀山は日本とペルーにあった。その銀山を選べ

- 1.生野 2.伊豆 3.石見 4.佐渡
5.アウグスブルク 6.サカテカス 7.ティセラ 8.ポトシ

1	2	3	4				
問1						問2	
1	2	4	5	6	7		
問3				問4	問5		
1		2			1	2	3
問6		問7	⋮				
1	2						

IV文中の()に適する語を選んで記号を記入し、問に答えよ

17世紀になると先行するポルトガル・スペインを追って、(1)と(2)が世界各地に進出した。(1)は(3)事件で(2)の勢力を追い出しインドネシアを勢力圏とした。しかし、三度にわたる両国の戦争を経て、17世紀末には(2)がアジア貿易の主導権を握った。(4)も漁場を求めて北アメリカに進出した。1756年、ヨーロッパで(5)戦争が起こると両国は北アメリカの植民地をめぐる戦いを始めた。(2)は、北米とインドを支配下において世界帝国への道を歩み始める。

- 1.アンボイナ 2.イギリス 3.英蘭 4.オランダ 5.ドイツ 6.プリマス 7.フランス
8.七年 9.百年

問1 アメリカ大陸の①②③④を植民地にした国を選べ

- 1.イギリス 2.オランダ 3.スペイン
4.フランス 5.ポルトガル 6.ロシア

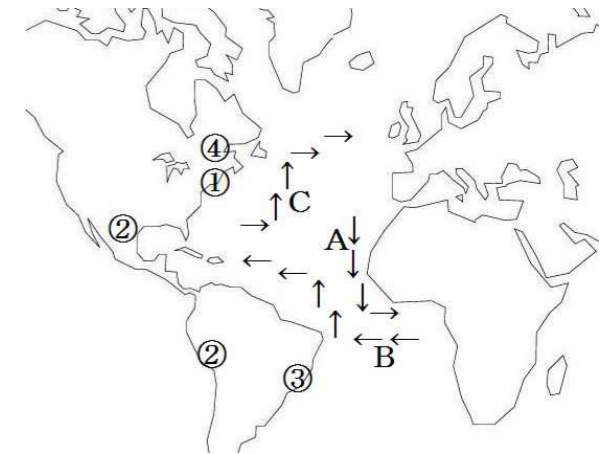
問2 A・B・Cは、18世紀の大西洋三角貿易の動きを示している。A・B・Cにあたる商品は何か。

- 1.織物 2.コーヒー 3.砂糖 4.武器
5.茶 6.奴隷 7.陶磁器

問3 下線部について ニューファンドランドの漁場で

とれ、キリスト教世界で消費された魚は何か

- 1.さんま 2.たら 3.にしん 4.ぼら 5.まぐろ



1	2	3	4	5	問1		
					1	2	3
問1	問2					問3	
4	A		B	C			

V文中の()に適する語を選んで記号を記入し、下線部について問に答えよ

Aイギリスは産業革命を通じて世界最大の工業国となり、B19世紀中期に全盛期を迎えた。18世紀までイギリスは(1)を飲んでいましたが、東インド会社が中国から茶を輸入すると紅茶を飲む習慣が定着した。茶の輸入増加によって拡大した中国との貿易赤字を解消するためにとったイギリスの行動が原因となって、C1840年に中国とイギリスの戦争が勃発、1842年の南京条約で中国は開国した。

1823年、(2)で原生の茶の木が発見され、インドで茶の栽培が始まった。この茶は濃い色でこくが強かったので、Dイギリスの労働者たちに手早い食事がわりとなった。インドから喜望峰を回りロンドンに一番茶を届ける競争はEティー＝クリッパー＝レースと呼ばれた。

- 1.コーヒー 2.コーラ 3.ココア 4.アッサム 5.ウバ 6.ダーズリン

問1 下線部Aについて 当時のイギリスは何と呼ばれたか

問2 下線部Bについて イギリス全盛期の女王は誰か

- 1.アン 2.ヴィクトリア 3.エリザベス 4.メアリー

問3 下線部Cについて この戦争を何というか

問4 下線部Dについて 茶はどのようにして飲まれていたか

1. アイスティー 2. ストレートティー 3. ミルクティー 4. レモンティー

問5 下線部Eについて レースで活躍し、現存している唯一のクリッパー（快速帆船）は何か

1. カティーク 2. サーモピレー 3. サンタマリア 4. サン＝ガブリエル

中国が開国すると、列強諸国はアジア市場への進出を急いだ。1869年、地中海と紅海を結ぶ（3）運河が開通する。アメリカはこれに対抗して大陸横断（4）を建設、1869年に太平洋岸まで開通した。ヨーロッパでは国家統一への動きが高まり、F 1870年頃にドイツとイタリアが統一国家を形成した。英米を初め、この時期までに統一国家を形成し工業化を進めた国が20世紀前半列強諸国と呼ばれるようになる。Gアジアでは日本だけがこの動きに加わり、列強諸国は二度にわたって世界大戦を繰り広げた。

問6 下線部Fについて 右の地図で、①ドイツ ②イタリアの位置を示す記号を選べ なお、Dはオランダである



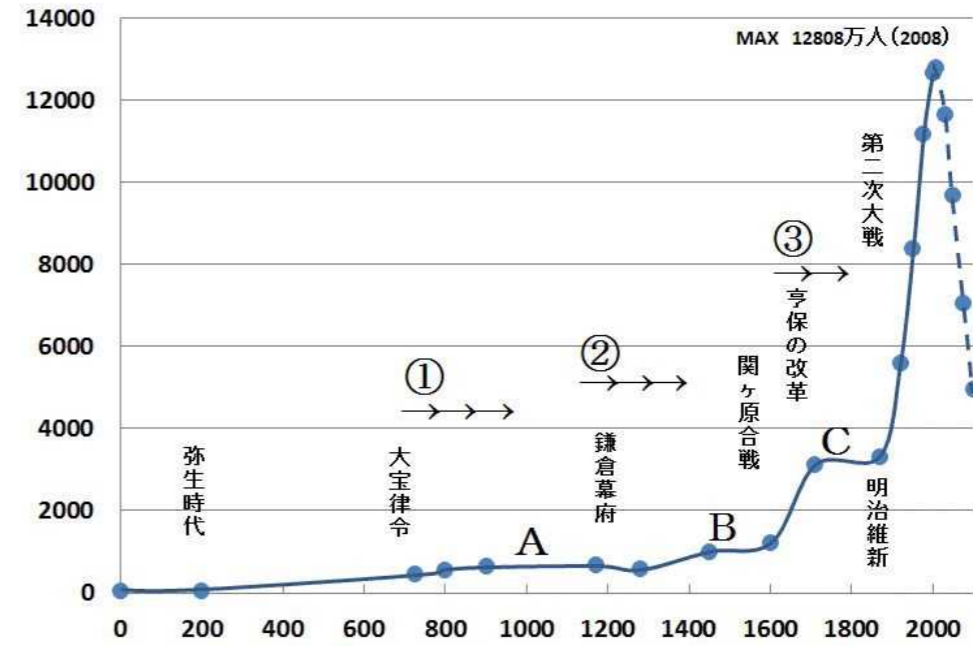
問7 下線部Gについて 次の国を選んで、記号を答えよ

- ① 三国同盟を結成し、第一次世界大戦の同盟国となった
 ② 三国協商を結成し、第一次世界大戦の連合国となった
 ③ 軍事同盟を結成し、第二次世界大戦の枢軸国となった
 ④ 第二次世界大戦では連合国として戦い、戦後、国際連合の常任理事国となった

1. アメリカ 2. イギリス 3. イタリア 4. オーストリア 5. ソ連 6. 中国
 7. ドイツ 8. 日本 9. フランス 0. ロシア

1	2	3	4				
問1		問2	問3	問4			
問5	問6		問7				
	1	2	1		2		
問7							
3			4				

VI文中の（ ）に適する語を選んで記号を記入し、下線部について問に答えよ



グラフ1

問1 左図で①②③は土地制度を示している。語群から①②③にあてはまるものを選べ

1. 口分田の支給 2. 検地の実施 3. 荘園制 4. 鉱山・石垣の土木技術 5. 牛馬の使用
 6. 租庸調制 7. 金肥（屎尿・干鰯）の使用 8. 稲作の伝来 9. 二毛作の普及

問2 A・B・Cの人口静止期に日本の伝統文化が形成された。A・B・Cにあてはまるものを選べ

1. 化政文化 2. 国風文化 3. 天平文化 4. 東山文化
 5. 歌舞伎 6. 源氏物語 7. 能楽・茶道 8. 万葉集

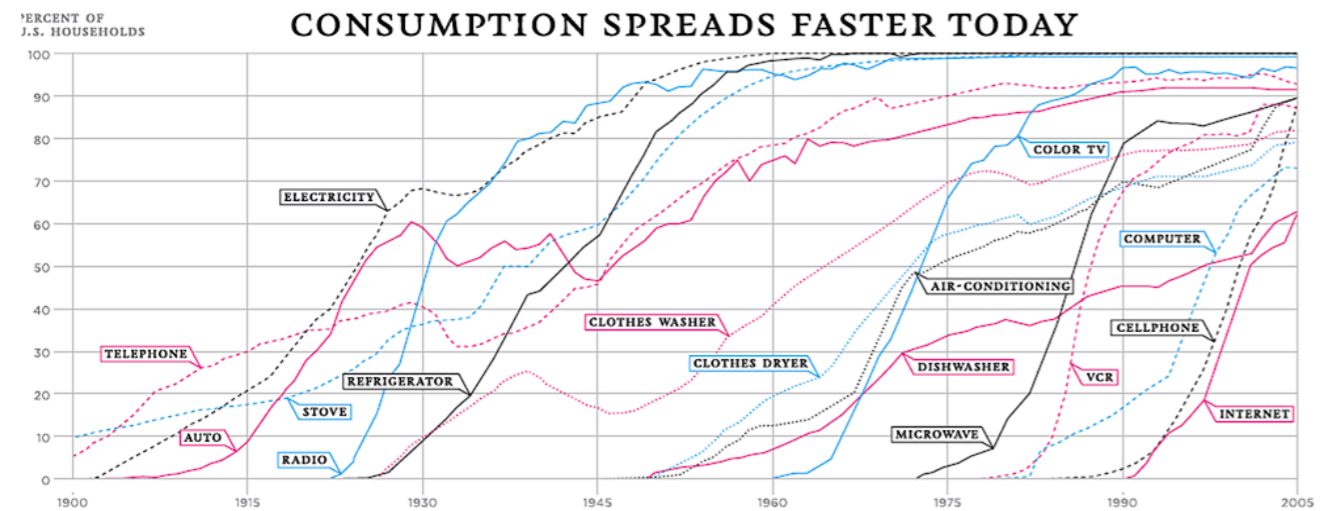
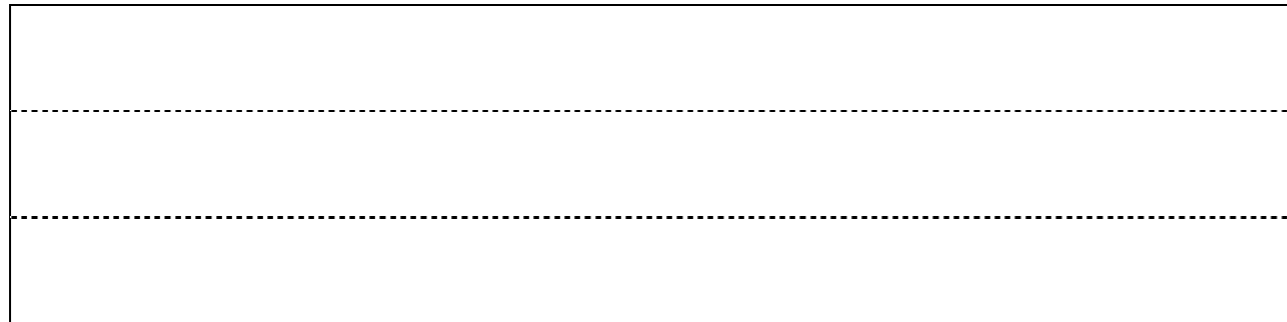
問3 明治維新から第二次世界大戦にかけて人口が急増した理由を選べ

1. 海外からの移民が増えたから 2. 平和な時代が続き戦争で亡くなる人が減ったから
 3. 出生率は変わらず死亡率が低下したから 4. 死亡率は変わらず出生率が上昇したから
 5. 植民地に移動した人が多かったから 6. 男女同権が実現し所帯あたりの収入が増えたから
 7. 高齢者が長生きするようになったから 8. 乳幼児が育つ確率が上がったから

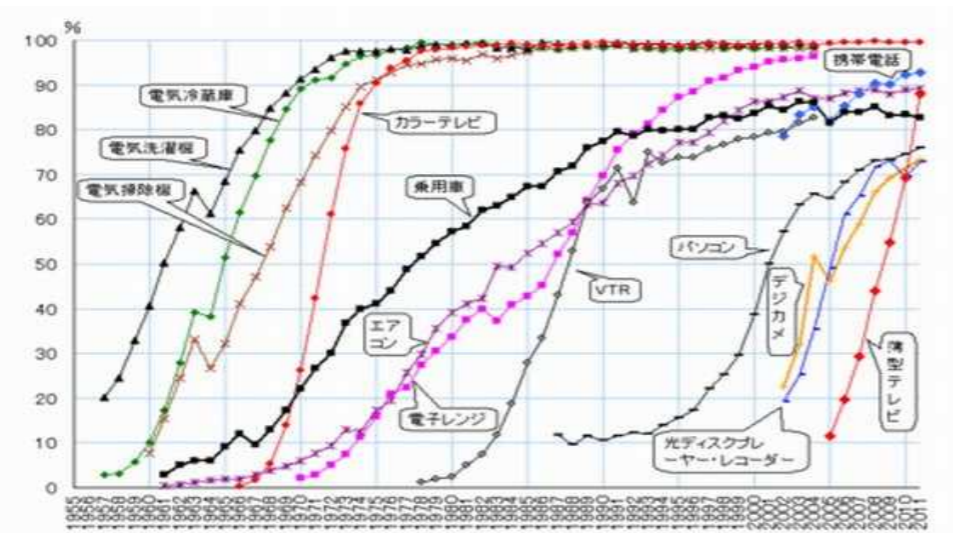
問4 人口を静止させるには、どのような家族構成を実現できるようにすればよいか

問1							
①		②			③		
問2						問3	
A		B		C			
問4							

Ⅶ下のグラフは、米国と日本の耐久消費財の普及率を示している。二つのグラフから、1941年に両国が開戦した当時の米国と日本の社会・産業の発達段階の違いを説明しなさい。



グラフ 2



グラフ 3

グラフ 1 とグラフ 3 は「社会実情データ図録」<http://www2.ttcn.ne.jp/honkawa/index.html> から

グラフ 1 <http://www2.ttcn.ne.jp/honkawa/1150.html> に加筆しています

グラフ 3 <http://www2.ttcn.ne.jp/honkawa/2280.html>

グラフ 2 は New York Times

http://www.nytimes.com/imagepages/2008/02/10/opinion/10op_graphic_ready.html